

対面開催

GFP 超会議

輸出×地方創生の最前線

今年度の注力テーマ「地方創生（インバウンド含む）」と連動した輸出取組にフィーチャーし、輸出×地方創生の取組に注力する事業者様からの最新情報等を、セミナーや交流会を通じて発信します！GFP登録者ならどなたでも参加できます！

日時

2026年3月11日(水)

14:00～20:00（13:30開場）

会場

ビジョンセンター東京虎ノ門

東京都港区虎ノ門 2-4-7 T-LITE(トライト) 4F

申込
(必須)



2/27(金) 〆

セミナー

14:00-16:00

輸出×地方創生の取り組みに係るセミナー

生産者、バイヤー、輸出支援事業者等からの講演（詳細：次頁）

パネルディスカッション

地方創生×輸出の取組を先進的に行う事業者をパネラーとして、インバウンド連携・地銀連携・輸出人材育成や若者・女性の活躍等のテーマについてパネル形式でディスカッションを実施します

グループ交流会

16:30-17:20

少人数グループに分かれ、農産品・畜産品・水産品など品目・業態毎の課題整理、品目間・産地間連携に向けた意見交換を実施します

試食交流会

18:00-20:00

現地商流のさらなる開拓に向けて、FOODEX参加の海外バイヤーを多数招待した立食形式の試食交流会を実施します



主催

MAFF
農林水産省

accenture

登壇者概要

先進的な輸出事業者による輸出に係る取組等を対面でご講演いただきます。



セミナー登壇者（予定）

うるう農園 いちご生産者 (福岡県)	子供ができたことを契機に安心安全な野菜を作りたい思いから農業参入。あまおうの減農薬栽培では全国最大級。残留農薬規制の厳しい台湾向け輸出に取り組む。観光農園化や農泊体験を通じて訪日客にいちごの魅力を発信し、SNSやギフト導線を活用して帰国後のEC購入につなげる等、インバウンドと連動させた輸出取組を紹介
芦別RICE コメ生産者 (北海道)	地元農協の統合により「あしべつ米」の名前が消えることに危機を感じ、地元の若手農家3人でコメ輸出を開始。生産者自身によるコメ輸出としては全国最大級。スマート農業化を推し進めることで地元若者をつなぎ止め、過疎化を食い止めるなど地域の活性化に貢献した取組を紹介。R7農林水産祭天皇杯受賞。R6輸出に取り組む優良事業者表彰農林水産大臣賞受賞
鳥取銀行 地方銀行 (鳥取県)	中国四国農政局と輸出促進に向けた連携協定を締結することで輸出を目指す取引先への輸出促進施策の普及や伴走支援を強化。山陰中海圏の水産加工品製造企業を中心とした加工食品クラスター「6社会」を組成し、地域事業者・農政局・JETRO・インポーター等と密に連携。「輸出チーム作り」の事例やシンガポールでの展示会出展等の輸出取組を紹介
小平 商社 (鹿児島県)	鹿児島県の地域商社。米国・中国・ベトナム・インド等の海外拠点を活用し地域特産品を海外に輸出。鹿児島県日置市と協定を結び、空き家をワーキングスペースに改装する「街まるごとオフィス」プロジェクト等、地方創生の取組にも尽力。グローバル貿易と地域活性化を両立させる取組を紹介

パネルディスカッション登壇者（予定）

【テーマ：インバウンド連携・地銀連携・輸出人材育成や若者・女性の活躍等】

- ・ うるう農園 ・ 芦別RICE ・ 鳥取銀行 ・ 小平
- ・ 詩の国秋田（秋田県・地銀発商社）
- ・ カメイ・セントラル貿易（宮城県・商社）



問い合わせ先

アクセントゥア株式会社 GFP事務局 [受付時間：平日10:00～18:00]

担当：小栗、笹川、戸塚、木村、庄司

電話：070-2481-7436(担当：戸塚)

メール：Agri_Exportation_JP@accenture.com



公式ホームページ
<http://www.gfp1.maff.go.jp/>



公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/maff.gfp/>



当イベントはGFP登録者を対象としております。未登録の方は、GFP公式ホームページよりご登録をお願いします。